



地域密着型 CAE や DX の再前線

— 公設試験研究機関・大学・企業たちの取り組み —

主催： [一般社団法人日本計算工学会](#) 特設サイト： <https://staff.aist.go.jp/tomohiro-sawada/jipac/>
 企画： 公設試シンポジウム実行有志会 参加申込 兼 アンケート：
 日時： 2022 年 6 月 1 日 (水) 13:15 - 18:00 <https://forms.office.com/r/VyDjQC1Gg9>
 形式： 現地会場とオンラインのハイブリッド 現地会場： 秋田県秋田市 にぎわい交流館 AU
 参加費等： 無料、会員・非会員を問わず参加可 2 階アート工房 (講演会場 D)

節目となる第 10 回も「計算工学で繋がる産と公と学」をコンセプトに開催します。今回は東日本の公設試験研究機関に焦点を当て、各地域の企業や大学等と密接に連携し、実験や計測のみならず CAE や DX に対しても趣向を凝らした支援・普及事業を展開している方々から、「地域の産業」と「地域に根差した CAE・DX 関連事業や導入・研究開発支援」等を紹介頂きます。志を同じくする公益財団法人、大学関係者、ものづくり・CAE 関連企業等からも話題を提供頂きます。これらにより CAE、AI、IoT、DX 等を取り巻く課題・ニーズ・動向・実践的な方法論・新しい取り組み等を共有し、一緒に繋産公学 (ケイサンコウガク) しましょう。



プログラム (確定)

確定版。

特設サイトもご確認下さい。

(第 10 回) 実行有志会

13:15-13:30	開会挨拶
13:30-13:55	現場密着型の取り組みを通じて 現地参加 伊藤 亮 (秋田県立大学, 元・秋田県産業技術センター)
13:55-14:20	青森県における IoT 関連の取組と CAE 活用事例の紹介 オンライン参加 古川 元 (青森県産業技術センター)
14:20-14:45	群馬産業技術センター デジタルソリューションラボ (DSL) のご紹介 オンライン参加 須田 高史 (群馬県立群馬産業技術センター)
14:50-15:10	休憩 兼 協力企業 (有志会) の講演
15:15-15:40	福島県における CAE 利用事例 オンライン参加 工藤 弘行 (福島県ハイテクプラザ)
15:40-16:10	東京都立産業技術研究センターにおける CAE 活用事例 オンライン参加 第 1 部：付加製造バイオリンの設計について 横山 幸雄, 大久保 智 (東京都立産業技術研究センター) 第 2 部：CAE を活用した研究・支援事例について 小西 毅 (東京都立産業技術研究センター)
16:10-16:35	公設試と中小中堅企業のスパコン活用について オンライン参加 ~身近な活用環境と事例の紹介~ 中谷 景一 ((公財) 計算科学振興財団)
16:40-17:00	休憩 兼 協力企業 (有志会)
17:05-17:45	総合討論 (パネルディスカッション)
17:45-18:00	講評・閉会挨拶



澤田 有弘	幹事, 産業技術総合研究所
田中 栄次	副幹事, 清水建設 (株)
小澤 和夫	計測エンジニアリングシステム (株)
松本 純一	産業技術総合研究所
工藤 弘行	福島県ハイテクプラザ
大久保 智	(地独) 東京都立産業技術研究センター
斉藤 光弘	(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所
前田 一樹	京都府中小企業技術センター
佐藤 崇弘	(地独) 鳥取県産業技術センター
土村 将範	熊本県産業技術センター
伊藤 亮	秋田県立大学
松井 和己	横浜国立大学
石原 大輔	九州工業大学
泉 聡志	東京大学
山田 貴博	横浜国立大学
櫻庭 雅明	日本工営 (株)
菊地 彪	数値解析開発 (株)
渡邊 浩志	Hexagon
月野 誠	(株) くいんと
北嶋 和美	サイバネットシステム (株)
前村 皓一	サイバネットシステム (株)
富澤 泰淳	(株) CAE ソリューションズ
池田 稜	計測エンジニアリングシステム (株)

問い合わせ

幹事 澤田 有弘
[tomohiro-sawada\(at\)aist.go.jp](mailto:tomohiro-sawada(at)aist.go.jp)

参加申込 QR コード



プログラム (確定)

※ 各講演は、協力企業講演を除き「講演+質疑5分」を目安に進行します。

司 会： 田中 栄次 清水建設 (株) <現地参加>

開会挨拶

13:15-13:30

現地参加

澤田 有弘 (公設試シンポジウム実行有志会 幹事)
国立研究開発法人産業技術総合研究所 主任研究員

司 会： 佐藤 崇弘 (地独) 鳥取県産業技術センター <オンライン参加>

現場密着型の取り組みを通じて

13:30-13:55

現地参加

伊藤 亮 (有志会)
秋田県立大学 システム科学技術学部 知能メカトロニクス学科 准教授
(元 秋田県産業技術センター)

<https://www.akita-pu.ac.jp/gakubu/sys/>

13:55-14:20

オンライン参加

青森県における IoT 関連の取組と CAE 活用事例の紹介

古川 元
(地独) 青森県産業技術センター 工業総合研究所 電子情報技術部 研究員

<https://www.aomori-itc.or.jp/>

青森県産業技術センター工業総合研究所では、平成 30 年度に「IoT 開発支援棟」を開所しました。IoT 関連の「設計・解析・試作・評価」までをワンストップで行える環境が特徴で、IoT デバイス等のプロトタイプングに適しており、また、IoT や関連する機器についての研修会などを行う人材育成の拠点施設としても運用しております。導入設備のなかには電子機器の熱設計を主目的とする熱流体解析ソフトウェアもあり、IoT 以外の技術支援にも活用しています。今回は弊所での IoT 関連の取組と、CAE の活用事例等について紹介させていただきます。

14:20-14:45

オンライン参加

群馬産業技術センター デジタルソリューションラボ (DSL) のご紹介

須田 高史
群馬県立群馬産業技術センター 生産システム係 係長

<https://www.mssoftware.com/ja>

群馬産業技術センターでは、令和 4 年 3 月に県内中小企業における DX 化の支援を目的にデジタルソリューションラボ (DSL) を設置いたしました。本講演では、DSL 設置の経緯、DSL 内の展示ソリューションの概要についてご紹介いたします。

司 会： 各 社

協力企業講演

14:50-13:10

休憩時間中に、協力企業による提供ソリューションや事例等に関する講演が行われます。各 10 分です。

- 実験モード解析の FEM モデルとコリレーション技術の紹介
(株) くいんと 解析技術部 中里 力 <オンライン参加>
- OpenFOAM 教育/Abaqus との連成事例と CAE 遠隔教育事例のご紹介
(株) CAE ソリューションズ 富澤 泰淳 <現地参加>



司 会： 石原 大輔 九州工業大学 <オンライン参加>

15:15-15:40

オンライン参加

福島県における CAE 利用事例

工藤 弘行 (有志会)

福島県ハイテクプラザ 材料技術部 金属・物性科 専門研究員

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/>

再生可能エネルギー分野の CAE プラットフォーム ([第 8 回シンポジウムにて御講演された内容](#)) の続報と、塑性加工 CAE の事例等の紹介が予定されています。

15:40-16:10

オンライン参加

東京都立産業技術研究センターにおける CAE 活用事例

第 1 部：付加製造バイオリンの設計について

横山 幸雄 #1, 大久保 智 (有志会) #2

#1 (地独) 東京都立産業技術研究センター 地域技術支援部 城南支所 主任研究員

#2 同センター 開発本部物理応用技術部 機械技術グループ 副主任研究員

第 2 部：CAE を活用した研究・支援事例について

小西 毅 #3

#3 同センター 地域技術支援部 城南支所 副主任研究員

<https://www.iri-tokyo.jp/>

東京都立産業技術研究センターでは、ものづくり支援として 3D-CAD や 3D スキャニングなどによる設計支援、樹脂・金属 3D プリンターを利用した試作支援、各種計測の評価支援を行っています。本発表では、これらを一貫して活用した [3D プリンターによるバイオリン製作の研究開発事例](#) を紹介いたします。

また、各フィジックスに特化した CAE による開発支援・研究活動も行っております。数値流体解析 (CFD) を用いた都内中小企業との共同研究事例を中心に CAE の活用事例を紹介させていただきます。

16:10-16:35

オンライン参加

公設試と中小中堅企業のスパコン活用について

～身近な活用環境と事例の紹介～

中谷 景一

(公財) 計算科学振興財団 普及促進グループ長

<https://www.j-focus.or.jp/>

スパコンの産業利用促進を使命としており、公設試や中小中堅企業にも敷居の低い産業利用向け FOCUS スパコンの利用提供など、すそ野拡大にも注力している。10 年以上の実績から、中小の利用状況・事例などを紹介する。

司 会： 各 社

16:40-17:00

協力企業講演

休憩時間中に、協力企業による提供ソリューションや事例等に関する講演が行われます。各 10 分です。

■ サイバネットシステム DX ソリューションのご紹介

サイバネットシステム (株) CAE 事業本部 津田 俊幸 <現地参加>

CYBERNET

■ 計測と解析の融合～デジタルツイン

Hexagon 渡邊 浩志 (日本計算工学会 副会長) <現地参加>

HEXAGON

司 会： 澤田 有弘 産業技術総合研究所 <現地参加>
佐藤 崇弘 (地独) 鳥取県産業技術センター <オンライン参加>

17:05-17:45

総合討論 (パネルディスカッション)

パネリスト： 講演者, 有志会員, 聴講者

講演者らを主なパネリストに、以下の内容に関する Q&A や討論を行います。
参加、発言自由となっておりますので、奮ってご参加下さい。

- 自由テーマとして、各講演に関する質疑 (Q&A) 等の続き。
- 参加者の声として、参加申込時の「有志会や研究会に関するニーズ調査結果」等の紹介。
それに伴う議論や意見交換 (学会と公設試・地方との連携の可能性、新たな研究会の活動内容の構想等)。

17:45-18:00

現地参加

講評・閉会挨拶など

土村 将範 (有志会)
熊本県産業技術センター 所長
山田 貴博 (有志会)
横浜国立大学 大学院環境情報研究院 教授
(日本計算工学会 前々会長)

第 9 回 公設試シンポジウム

報告と御礼 (2021/11/30 開催)

地域密着型 CAE の最前線

— 公設試験研究機関・大学・企業たちの取り組み —
澤田 有弘 (産総研), 田中 栄次 (清水建設)
[計算工学, Vol.27, No.1, pp.36-37, 2022](#)

第 9 回公設試シンポジウムは「計算工学で繋がる産と公と学」略して「繋産公学(ケイサンコウガク)」をコンセプトに、初のオンライン単独開催を行いました。そして、産と公と学で志を同じくする方々が計算工学や CAE に関する様々な課題や取り組みを持ち合い、分かち合い、その上で次の一步を踏み出すにはどうしたら良いのかを議論しました。内容はリンク先の開催報告 PDF をご覧下さい。シンポジウムでは「計算工学で繋産公学」の大きな可能性が見出され、それを掲げる研究会のようなものをこの学会に創っては? というテーマも議論されました。

改めて、コロナ禍でも参加・講演下さりました (株) 日立製作所の 佐々木 直哉 様、(地独) 鳥取県産業技術センターの 佐藤 崇弘 様、宮城県産業技術総合センターの 伊藤 利憲 様、エムエスシーソフトウェア (株) の 渡邊 浩志 様、清水建設 (株) の 櫻井 英行 様、沖縄県工業技術センターの 泉川 達哉 様、長野県工業技術総合センターの 宮嶋 隆司 様・西田 崇 様、数値解析開発 (株) の 菊地 彪 様、またそれぞれのご関係者の皆様、(第 9 回) 公設試シンポジウム実行委員会の皆様、シンポジウムに参加下さりました皆様に、御礼申し上げます。

これまでのシンポジウム

- [第 9 回 公設試シンポジウム](#)
初めての単独開催 (オンライン, 2021.11)
- [第 8 回 公設試シンポジウム](#)
第 26 回 計算工学講演会 (北九州/オンライン, 2021.6) にて
- [第 7 回 公設試シンポジウム](#)
第 24 回 計算工学講演会 (大宮, 2019) にて
- [第 6 回 公設試シンポジウム](#)
第 23 回 計算工学講演会 (名古屋, 2018) にて
- [第 5 回 公設試シンポジウム](#)
第 22 回 計算工学講演会 (大宮, 2017) にて
- [第 4 回 公設試シンポジウム](#)
第 21 回 計算工学講演会 (新潟, 2016) にて
- [第 3 回 公設試シンポジウム](#)
第 20 回 計算工学講演会 (つくば, 2015) にて
- [第 2 回 公設試シンポジウム](#)
第 19 回 計算工学講演会 (広島, 2014) にて
- [第 1 回 公設試シンポジウム](#)
第 18 回 計算工学講演会 (東京, 2013) にて